



International Symposium Interdisciplinary Research and Info-Forum Museum

Pre-registration required / Free of charge
March 6, 2022 online



国立民族学博物館 国際シンポジウム
学際研究とフォーラム型情報ミュージアム

国立民族学博物館は、1974年の創設以来、世界の民族文化を研究し、多様な民族資料とそれらに関する情報を集積してきた。そして、現在、

有形・無形の資料やそれらに関する情報を「人類の文化資源」として同時代の人びとと共有し、かつ後世に伝えることが喫緊の課題と考えている。そこで、国内外の研究機関や大学、博物館および現地社会と連携しながら本館および連携機関が所蔵する多様な文化資源について国際共同研究を推進し、その成果を、フォーラム型情報ミュージアム（多言語によるフォーラム機能をもつマルチメディア対応のデジタル・アーカイブズ）として、世界に向けて発信するプロジェクトを企画、立案し、推進している。

フォーラム型情報ミュージアムのプロジェクトは、ソースコミュニティを含めた多様なステークホルダーと協働するとともに、さまざまな研究テーマや研究分野への取り組みを可能にしてきた。

本シンポジウムでは、文化人類学も含めた人文科学において重要であると思われる研究テーマのなかから、文化遺産、アート、博物学、アーカイブズという研究テーマをもったプロジェクトを紹介し、研究や調査の強力な手段としてのフォーラム型情報ミュージアムの意義を考えてみたい。



2022.3.6 | 日 | オンライン開催
要事前申し込み／参加無料

Program

March 6, 2022

2022.3.6 | 日 |

09:30	Registration
10:00	Opening Remarks
10:05	Director's Remarks Kenji Yoshida (Director-General, National Museum of Ethnology, Japan)
10:20	Introduction Atsushi Nobayashi (National Museum of Ethnology, Japan)
10:30-11:30	The First Session: History and Present State of Popular Art Moderator: Taku Iida (National Museum of Ethnology, Japan) Project for Database Improvement: Building an Info-Forum Database for Cultural Collections of Central and South America Yuriko Yagi (National Museum of Ethnology, Japan) Alfredo López Morales (Artisans of Peruvian Retablo)
11:30-12:30	The Second Session: Natural History and Researchers Moderator: Rintaro Ono (National Museum of Ethnology, Japan) Project for Database Improvement: Building an Info-Forum Database for the Asaeda Toshio Collection Focusing on his Oceania Ethnography Norio Niwa (National Museum of Ethnology, Japan) Rebekah Kim and John McCosker (California Academy of Sciences)
12:30-13:30	Lunch
13:30-14:30	The Third Session: Utilization of Academic Materials in the Field and New Developments Moderator: Teiko Mishima (National Museum of Ethnology, Japan) Project for Database Improvement: Building an Info-Forum Database for Audiovisual Records of the Gandharba Community, Nepal Makito Minami (National Museum of Ethnology, Japan) Ram Prasad Kadel (Founder and President, Music Museum of Nepal, Kathmandu) Biswo Kalliyani Parajuli (Prithivi Narayan Multiple Campus, Tribhuvan University, Pokhara) People of Batulecaur, Pokhara
14:30-15:50	The Forth Session: Memory and Inheritance of Local Culture Moderator: Ryoji Sasahara (National Museum of Ethnology, Japan) Project for Database Improvement: Building an Info-Forum Museum for Folk Performing Arts in Tokunoshima Shota Fukuoka (National Museum of Ethnology, Japan) Susumu Machida (Council for the Protection of Cultural Properties, Tokunoshimacho) Ryo Gushiken (Amagicho Board of Education)
15:50-16:00	Tea Break
16:00-17:25	General Discussion General Comments: Hiroyuki Kurita (Tokyo University of Foreign Studies) Pei-lin Yu (Boise State University)
17:25	Closing Remarks Kiyonosuke Hirai (Deputy Director-General, National Museum of Ethnology, Japan)

09:30	参加者登録
10:00	開会の辞
10:05	館長挨拶 吉田 憲司 (国立民族学博物館長)
10:20	シンポジウムの目的 野林 厚志 (国立民族学博物館)
10:30-11:30	第1セッション—民衆芸術の歴史と現在 司会：飯田 卓 (国立民族学博物館) 強化型プロジェクト 「中南米地域の文化資料のフォーラム型情報データベースの構築」 登壇者：八木 百合子 (国立民族学博物館) アルフレド ロペス モラレス (箱型祭壇職人)
11:30-12:30	第2セッション—博物学史と研究者 司会：小野 林太郎 (国立民族学博物館) 強化型プロジェクト 「民博所蔵「朝枝利男コレクション」のデータベースの構築——オセアニア資料を中心に」 登壇者：丹羽 典生 (国立民族学博物館) レベッカ キム・ジョン マコスカー (カリフォルニア科学アカデミー)
12:30-13:30	昼食
13:30-14:30	第3セッション—学術資料の現地での活用と新たな展開 司会：三島 禎子 (国立民族学博物館) 強化型プロジェクト 「ネパールのガンダルバ映像音響資料に関する情報共有型データベースの構築」 登壇者：南 真本人 (国立民族学博物館) ラム プラサド カデル (ネパール音楽ミュージアム館長) ビシュワ カリヤン パラジュリ (PNキャンパス、トリブヴァン大学) ソースコミュニティメンバー (パトゥレチョール)
14:30-15:50	第4セッション—地域文化の記憶と継承 司会：笹原 亮二 (国立民族学博物館) 強化型プロジェクト 「徳之島の民俗芸能に関するフォーラム型情報ミュージアムの構築」 登壇者：福岡 正太 (国立民族学博物館) 町田 進 (徳之島町文化財保護審議会会長) 具志堅 亮 (天城町教育委員会)
15:50-16:00	休憩
16:00-17:25	総合討論 全体コメント：栗田 博之 (東京外国語大学) ユウ・ペイリン (ボイシ州立大学)
17:25	閉会の辞 平井 京之介 (国立民族学博物館 副館長)

※申し込みフォーム <https://forms.gle/kgMtfVsBqemAk5468> ※申し込み締め切り 2022年2月28日(月)

ご利用案内

- 開館時間……… 10:00 ~ 17:00 (入館は 16:30 まで)
- 休館日……… 水曜日 (水曜日が祝日の場合は、翌日が休館)
- 観覧料……… 一般 580 円 / 大学生 250 円 / 高校生以下 無料
※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

交通のご案内

- 大阪モノレール… 「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩約 15 分
- バス……… 阪急茨木市駅・JR 茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約 13 分
- 乗用車……… 万博記念公園の駐車場 (有料) をご利用ください。最寄りの「日本庭園前駐車場」から徒歩約 5 分
※大学生・一般の方は万博記念公園各ゲートで、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。
※高校生以下の方が同園内を通行される場合は、万博記念公園各ゲート有人窓口で、みんぱくへ行くことをお申し出いただき、通行証をお受け取りください。
※「国立民族学博物館友の会」会員の方は、万博記念公園各ゲート有人窓口で、みんぱくへ行くことをお申し出いただき、通行証をお受け取りください。
※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。

ご来館のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、会期・イベント等を変更・中止する場合があります。事前にホームページでご確認ください。またオンライン予約でのご来館にご協力ください。

